

設置後 8 年の水道メーターを 6 月から取り換え

対象者には 5 月下旬にお知らせを郵送しています

市上下水道課は、6 月 1 日から約 4 カ月間で、設置から 8 年を迎える水道メーター約 4100 個を取り換えます。古いメーターの取り換えと撤去作業は市内の指定工事店がお伺いして行います。作業前にお声かけしますが、ご不在の場合でも作業させていただきますので、ご了承ください。なお、取り換えに必要な費用は市が負担しますので、個人負担はありません。



水道を使っていないのにパイロットが回っていたら漏水のサイン

●スムーズな作業のため日頃からご協力を

取り換えや月に 1 度の検針をスムーズに行えるよう、次のことにご協力ください。

▷日頃から水道メーターボックスの周囲や中をきれいにする▷水道メーターボックスの上に車を止めたり植木鉢などを置いたりしない▷飼犬は出入り口や水道メーターから離れた場所につなぐ

●水道蛇口の閉め忘れにご注意

蛇口を閉め忘れて、水道使用量が増える事例が発生しています。使用後は、蛇口が閉まっているか、ホースからの漏水がないか、確認をお願いします。水道を使用していないのに、水道メーターのパイロットが回

転しているときは、宅内の漏水や蛇口が閉まっていない可能性があります。蛇口の閉め忘れや給湯器、トイレの故障などによる水道料金の増加は、減免対象にならないので注意してください。

●6 月 1 日から 7 日は水道週間

水は、私たちにとって、命綱ともいえるべき大切なもの。水がなければ 1 日も暮らせません。この機会に、もう一度水道の大切さをみんなで考えてみましょう。

【問】同課料金係 (☎ 0944・77・8581)

農作業の標準料金の協定額が決定

農作業の委託の目安として利用してください

市は関係機関と協議を行い、令和 8 年度の農作業標準料金の協定額（消費税込み）を決定しました。農作業を委託するときの目安としてご利用ください。ほ場面積が 10a 未満は 1 割増しです。



【問】市農業振興課農政係 (☎ 0944・77・8772)

●農作業標準料金協定表

農作業項目	単価 (円)	備考
水稲耕起	荒田から代かき	21,000 10a 当たり (中間耕起含む)
	麦後から代かき	15,500 10a 当たり (代かきの場合 7,500 円)
荒田耕起	11,500	10a 当たり
中間耕起	8,000	10a1 回当たり
麦播種	16,000	10a 当たり (施肥機付)
大豆播種	12,500	10a 当たり

農作業項目	単価 (円)	備考
収穫	水稲	21,500 10a 当たり (出荷運搬含む)
	麦	15,000 10a 当たり (出荷運搬含む)
	大豆	11,500 10a 当たり
水稲育苗	750	1 箱当たり
田植え	9,500	10a 当たり (施肥機、除草剤散布機付は 1 割増)
麦土入れ	4,000	10a 当たり
大豆中耕培土		4,500 10a 当たり
	薬剤防除	1,500 10a 当たり (粉剤) 薬剤代別 3,700 10a 当たり (液剤) 薬剤代別
弾丸暗渠	5,000	10a 当たり (3 m 間隔)
畦ぬり	80	片あぜ 1 m 当たり
土改材散布	2,900	10a 当たり

東部地区カントリーエレベーターが完成

農家が共同で利用する九州最大規模の施設が完成 市の農業のさらなる発展へ



麦畑に囲まれてそびえ立つ新しいカントリーエレベーター

本市の基幹産業である農業。本市では平坦な農地を生かして米・麦・大豆の生産が盛んに行われ、大豆と麦は県内 1 位、米は県内 4 位の生産量を誇ります。

5 月 1 日、三橋町久末の JA 柳川東部地区カントリーエレベーター完成を祝い、現地で竣工式が行われました。

カントリーエレベーターは、穀物の乾燥、調製、保管を担う大型の農業施設です。同 JA は昭和 45 年以降、市内 5 カ所にカントリーエレベーターを建設。市内の農家が共同で利用してきましたが、施設の老朽化に伴う荷受能力の低下や維持費用の増加などの問題を抱えていました。そこで、平成 25 年度にカントリーエレベーターの再編計画を策定。施設を市内 5 カ所から 2 カ所に集約しつつ、機能強化を目指しました。

まず、平成 30 年度に全国最大規模の南部地区カントリーエレベーターが橋本町に完成。今回の東部地区カントリーエレベーターも九州最大規模を誇り、約 12 年がかりで再編整備が完了しました。

竣工式には、農業や行政の関係者ら約 80 人が参加。JA 柳川の山田英行組合長は「最新鋭の施設を活用し、これまで以上に安定した品質の農産物を消費者に届けることで産地としての信頼を高め、農業者の所得向上に取り組んでいきたい」と決意を述べました。

【問】市農業振興課農政係 (☎ 0944・77・8734)



【上】神事で農業のさらなる発展を祈願する松永市長

【下】式典参加者の代表が一同にボタンを押して施設が稼働

